

日语综合阅读文选

にほんご



科学技术文献出版社重庆分社

日语综合阅读文选

1

陈为瑜 编注

高可夫 审校

科学技术文献出版社重庆分社

日语综合阅读文选1

陈为瑜编注 高可夫审校

责任编辑 陈方

科学技术文献出版社重庆分社 出版

重庆市市中区胜利路132号

新华书店重庆发行所 发行

中国科学技术情报研究所重庆分所印刷厂 印刷

开本:787×1092毫米1/32 印张:4 字数:8万

1988年5月第1版 1988年5月第1次印刷

印数:1—3800

ISBN 7-5023-0180-1/G·27 定价:1.05元

前 言

阅读是学习语言的重要手段之一，也是提高听、说、写等语言技能的基础。因此，必须通过大量阅读实践来培养阅读能力。

为了向广大日语学习者提供一套辅助阅读材料，我们从日本中小学教材和其他原版书刊中精选出范文85篇，汇编成这套《日语综合阅读文选》，并由浅入深，分四册加注出版。内容包括科普和新技术48篇，日常生活和文化生活21篇，故事3篇，其他13篇。文章短小精练，语言规范，题材新颖，内容广泛，知识性、趣味性强。疑难点均有详细注释。各册附有生词表供读者查阅。

本《文选》适用于高等院校非日语专业本科生、研究生和广大日语学习者作泛读材料或快速阅读材料。

本《文选》在编注过程中承蒙四川外语学院日语系热情提供资料，在此表示诚挚的谢意。

由于编者水平有限，书中可能有不妥或错误之处，恳请读者批评指正。

编 者 1987.1

目 录

- 一、女子大学生林さん……………(1)
女大学生小林
- 二、春を見つける……………(4)
寻找春天
- 三、かえるのくらし……………(6)
蛙的生活
- 四、三つのおの……………(8)
三把斧子
- 五、どうぶつの赤ちゃん……………(11)
初生的动物
- 六、たんぽぽのちえ……………(15)
蒲公英的智慧
- 七、中村さん一家……………(18)
中村的一家
- 八、君の体温は何度か……………(20)
你的体温是多少
- 九、鼻のはたらき……………(22)
鼻的作用
- 十、通信のしゅるい……………(25)
通讯的种类
- 十一、あんぜんのためにはたらく人……………(28)
为安全而工作的人
- 十二、人形のうごき方……………(31)
偶人的活动方法

- 十三、嘘つきの羊かいのこ……………(34)
撒谎的牧羊童
- 十四、これからのわたしたちの市……………(38)
未来的城市
- 十五、小さなねじ……………(41)
小螺丝钉
- 十六、日本の産業……………(45)
日本的产业
- 十七、地球と生物……………(48)
地球和生物
- 十八、手のしごと……………(51)
手的作用
- 十九、日本の気候……………(54)
日本的气候
- 二十、おかあさんは魚売り……………(57)
妈妈卖鱼
- 二十一、お礼の手紙……………(61)
感谢信
- 二十二、数学と美術……………(64)
数学和美术
- 二十三、運動と力……………(67)
运动和力
- 二十四、科学の発展……………(70)
科学的发展
- 二十五、日本人の食生活……………(73)
日本人的饮食

二十六、センサーつきロボット……………(76)

带传感器的机器人

一 女子大学生林さん

林真理子さんは21歳で、東京の私立大学で社会学を勉強しています。

両親のうちは地方にあるので①、林さんは大学の女子寮に住んでいます。

林さんの大学は都心にあります。学生数が多いので、講義はよく大教室で行われます。しかし、三年生になってから②専門の講義が多くなりました。それで、図書館を利用してレポートを書く機会も増えています。

大学の近くには古本屋がたくさん並んでいます。古本屋には、珍しい本や安い本がたくさんあります。学生は授業のない時など③、何かいい本はないかと④、よく古本屋を見て回ります⑤。

林さんは、将来、留学したいと考えているので、週に2回英会話教室に通っています。英会話教室では、学生だけでなく、会社に勤めている人も大勢習っています。

寮には、食堂、ふろ、洗濯室、アイロン室などの設備が整っていて⑥、たいへん便利です。

仲の良い友達も多いので、林さんは寮生活が気に入っています⑦。

休日には、ボーイフレンドと美術館へ行ったり、海岸を散歩したりします⑧。

注 釋

①“両親のうちは地方にあるので”。意为“因为父母亲

都住在外地”，此处的“地方”是指对中央而言的地方。又如：地方の学生たちが北京を見学に来た。(外地的学生到北京来参观)

②“三年生になってから”，意为“到了三年级以后”，(体言)になってから为固定词组，由动词连用形 + 接续助词“て” + 补格助词“から”组成，表示某一动作结束或某一状态形成之后，如何如何。一般译作“……之后”。

③“授業のない時など”，意为“在没有课的时候啦”。当主谓结构的句子做另一体言的定语时，常用“の”顶替主格助词“が”。又如：天気のが(が)いい日。(天气好的日子)

④“何かいい本はないかと”，意为“想看看书店里有无什么好书的时候”，“何か”的“か”是副助词，接在疑问词后，表示不肯定，可译为“不知有无……”。“ないかと”中的“か”也是副助词，表示不确定。补格助词“と”表示思考的内容，可认为后面省略了“思って”之类的词。

⑤“よく古本屋を見て回ります”，意为“常到旧书店去逛逛”。“まわる”是“转”的意思，接在“見る”的连用形 + て之后相当于汉语“逛逛”，“转转”。

⑥“……などの設備が整っていて”，可译为“由于宿舍……等设备齐全，非常方便”。“ととのって”是“ととのっている”的中顿形，这里是为后句提供原因。

⑦“気にはいる”，词组，意为“中意”，“称心”。

⑧“……美術館へ行ったり，海岸を散歩したりします”，意为“或者是去美术馆，或者在海边散步”。“……たり、……たりする”，惯用型，接用言、部分助动词连用形后面(五段动词要发生音便)，意为“又……又……”；

“或者……或者……”。“たり”是并列助词，一般用“……たりして”或“……たりする”结束，表示动作、状态的列举和反复。“海岸を散歩したりします”句中的“を”为补格助词，与移动性自动词并用时表示移动的起点或范围，此处表示“范围”，意为“在海边散步”。

二 春を見つける

校門のそばの花だんに、チューリップがさいています。そこへ、ちょうちょうがとんできてとまりました。

池で、かえるのたまごを見つけました。

“うわあ、すごい①。こんなにたくさんのたまごがかえったら、池がおたまじゃくしでいっぱいになるね。”②と、山下くんがいました。

目をつぶると、“ブーン、ブーン。”という、はちのとぶ音がきこえました。かぜがあたたかいなあ③と、おもいました。

東の空に、まっ白い雲がうがんでいます。冬のあいだのはいろいろの雲は、どこへ行ったのかなあ。

くさの上にねころんだら④、くさのにおいがしました⑤。小さい虫がくびのところにはってきたので、びっくりしました。

てつぼうにさわったら、生あたたかいかんじでした⑥。さか上がりのれんしゅうをしていたら、あせがでてきました。

注 釋

①“うわあ、すごい”，意为“啊！真不得了”，表示出乎意外时发出的一种惊叹。有时还可译为“可真多！可真棒！可真厉害！可真了不起！”等等。

②“こんなにたくさんのたまごがかえったら、……いっ

ばいになるね”，可译为“如果这么多卵都孵出来的话，就满池塘都是蝌蚪了”。

③ “かぜがあたたかいなあ”，意为“多暖和的风啊！”句末的“なあ”系终助词“な”的语调的延长，表示“愿望”、“感叹”。

④ “くさの上にねころんだら”，意为“躺在草地上”，“ねころんだら”系“ねころぶ”的假定形，因发生拨音变，才变成了“だら”。“たら”后面的句子应以过去时态结句。表示两件事情之间的偶然联系，具有出乎意外的语气。

⑤ “くさのにおいがする”，意为“草发出一股香味”。“する”在此当自动词用，表示事物本身发出的某种气息。

⑥ “てつぼうにさわったら，……かんじでした”，意为“手接触到单杠，也不感到凉了”。形容词“生暖かい”为“不冷不热”之意。

三 かえるのくらし

冬の間、かえるは、土の中にもぐって、ねむっています。

かえるは、さむさに弱いので①、あたたかい土の中ですごすのです②。

春になると、かえるは、目をさまして、土の中から出てきます。そうして、めすのかえるは、日あたりのよい水の中にたまごをうみます。

あたたかいところのほうが、よくそだつからです③。

中には、たまごをうむと、また、しばらくの間、土の中でねむるかえるもいます。木のえだにたまごをうむ、めずらしいかえるもいます。

春から夏の間、かえるは、土の上をとびはねたり、水の中をおよいだりして、げんきにくらします④。

秋がすぎて、冬が来ると、かえるは、また土の中にもぐってねむります。

注 釋

① “寒さに弱い”，意为“不耐寒”，“怕冷”。又如：この建物は地震に強い（这座建筑物抗地震力强）。补格助词“に”表示在具体内容、范围方面对性质形容词做进一步补充。

“さ”是结尾词，接形容词或形容动词词干后，构成表示程度的名词，如：暑さ（酷暑），寒さ（严寒），勤勉さ（用功、勤奋的程度）。

② “暖かい土の中ですよすのです”，这里“のです”中的“の”为形式体言，再加“だ”、“です”起“解释”、“说明”、“强调”等作用。

③ “暖かいところのほうが、よくそだつからです”，可译为“在暖和的地方就生长得好”。形式体言“ほう”往往在从两个以上的事物中做出选择时使用。

④ “土の上を飛びはねたり，水の中をおよいだりして”，意为“或者在地上蹦跳，或是在水中游玩”，两个“を”均为补格助词，表示移动性动词移动的場所。参见第一课注④。“……たり，……たりして”做“くらし”的连用修饰语，表示方式。

四 三つのおの

木こりが池のそばで木をきっていました。大きな枝をはらおうと思って①、あまり力をいれすぎたので②、おのが手からはなれて、池の中へどぶんと落ちてしまいました。

「あっ、しまった③。どうしたらいいだろう。」

木こりは、青い水の上を見ながら、こまっています。すると、水の中からまっ白な長いひげのおじいさんが出てきました。

「どうしたのだ。」④

「池の中へおのを落としてしまったのです。」⑤

「それは気の毒だ。わたしがひろってきてあげよう。」⑥

そういうと、おじいさんは、水の中へ消えてしまいました。

すこしたつと、おじいさんは、きらきら光る金のおのをもって出てきました。

「このおのか。」

「いいえ、ちがいます。」

「それでは、もういっぺんさがしてみよう。」

おじいさんは、また水の中へ消えました。

そして、今度は、びかびか光る銀のおのをもって出てきました。

「このおのか。」

「いいえ、それでもありません。」

「それでは、もういっぺんさがもてみよう。」

おじいさんは、また水の中へ消えました。おまえは、おまえの斧がで、今度は、木こりの鉄のおのをもつて出てきました。

「あれがね。」

「はい、それです。それです。どうもありがとうございました。」

木こりは、よろこんで自分のおのを受け取りました。

「おまえは、ほんとうに正直な人だ。このふたのおのもおまえにあげよう。」
そうやって①、おじいさんは、金のおのも、銀のおのも②木こりにくれました③。

注 釋

① “大きな枝をはらおうと思って”，意为“想砍掉一根大树枝”。动词推量形う（よう）＋と思う，惯用型，想要…，正要……。又如：先生の家へ行こうと思っています。（想到老师家去一趟）

② “あまり力をいれすぎたので”，意为“由于用力过猛”。接尾词“すぎる”接动词连用形后表示“过份”、“过多”。又如：言いすぎる。（说得过份）

③ “あっ、しまった”，可译为“唉呀，糟糕！”。

④ “どうしたのだ”，意为“怎么啦！”。“のだ”用以加强疑问的语气。

⑤ “池の中へおのを落としてしまったのです”，意为“斧子掉到池里去了”。补助动词“しまう”接在动词连用形

+ての后面，表示“完了”，此处的“のです”表示解释原因，道理。

⑥ “わたしがひろってきてあげよう”，意为“我给你捡来吧”。“ひろってきてあげよう”中的“あげよう”为补助动词“あげる”的推量形。“あげる”表示第一人称给他人做某件事。

⑦ “そういつて，おじいさんは……”，意为“说着，老爷爷便……”。

⑧ “おじいさんは金のおのも，銀のおのも本こりにくれました”，意为“老爷爷便把金斧子和银斧子都送给了樵夫”。“……も……も……”，惯用型，意为“……和……都……”。

⑨ “くれる”是授受动词。只能用于别人给自己或属于自己一方的人。作者在塾里用了“くれました”，是站在樵夫的立场上说话，给人以亲切的感觉。